

学校だより

天狗山のふもと 地域と共に育つ 学びあふれる学校



やまのて

学び合い ひびき合い きたえ合い

令和5年 11月30日

第9号

小樽市立山の手小学校

小樽市花園5丁目2番20号

TEL 32-2200

『 凡事徹底 (ぼんじてっい) 』

校長 伏間 公洋

『凡事徹底』この言葉は、山の手小学校が開校した当時から大切にしている言葉です。

凡事徹底 (ぼんじてっい)・・・当たり前のことを一生懸命になって行うこと

開校以来、学校の使命を「継承と発展」と位置付け、少しずつ伝統と歴史を築いてきました。未来に繋がる良い伝統を築くためには、まず、教職員が共通理解の下で、共通した実践や指導を繰り返し行う必要があります。その上で、山の手の子が、「山の手スタンダード」にある挨拶や学習の準備、整理整頓などを全校で行うことができるようにしています。山の手小学校は、教職員も山の手の子も、当たり前のことを一生懸命になって行うという『凡事徹底』の学校風土を継承してきたことで現在に至っています。

私が、高学年の子に、「山の手小学校はどんな学校ですか」と尋ねた際、「あいさつと歌声が響く学校です」「国語の勉強を頑張る学校です」という言葉が返ってきたことがあり、嬉しく感じたことを今でも覚えています。少しずつですが、山の手の子は、当たり前のことを誰もができないくらい徹底して行おうとする意識をもって来ています。その意識を更に高めてもらうために、全校朝会（放送）で、『凡事徹底』の話をしました。

全校朝会での話

今日は、凡事徹底というお話をします。凡事というのは、当たり前に行えることを意味します。凡事徹底は、当たり前のことを一生懸命行うということの意味をしています。当たり前のことをできること自体が素晴らしいことです。そして、それを徹底して続けることは、本当にすごいことです。

さて、今のみなさんの生活を振り返ってみましょう。当たり前のことのできているでしょうか。

- ・朝、登校したとき、くつのかかとを揃えましたか
- ・「おはようございます」あいさつができていますか
- ・椅子は机とまっすぐになっていますか【途中省略】

きっと皆さんは、今の質問について振り返ってみて、「なんだ、当たり前じゃない」と感じたと思います。それが皆さんの素晴らしさです。

当たり前に行えることを続けてきた皆さんの先輩達が、この素晴らしい山の手小学校をつくって来ました。そして、放送を聞いてくれているみなさんが、今の山の手小学校をつくっています。

自信をもってください。

胸を張ってこれからも続けていきましょう。

画像

画像

全員が教科書を持って音読

時間いっぱい考え続けるテスト

画像

画像

当たり前クロームブックで交流

みんなで揃える授業の始めの挨拶

画像

画像

朝の挨拶「おはようございます」

整ったロッカー

画像

画像

縦と横が整った机

第9回小樽音読カップ

『音読』で夢を創ろう』という理念のもと11月18日(土)に開催された第9回小樽音読カップに、山の手小学校の代表児童が出場し、練習の成果を十分に発揮しました。その姿が讃えられ、銀賞と奨励賞をいただきました。堂々と音読する姿に感動し、山の手の子の成長した姿を誇らしく感じた大会でした。

中学生の部でも本校の卒業生が大活躍。中学校でも頑張っていることを改めて感じました。

学校では、今後も言葉に対する興味・関心を高め、読む力・表現する力を育てることで国語力の向上を図るために、音読カードを使った音読の取組に力を入れていきます。引き続きご協力をお願いします。



■ 入賞おめでとございます ■

読書感想文をはじめとして、山の手の子の頑張りをお知らせいたします。

「第69回青少年読書感想文全道コンクール」

優良賞	2年生	さん
優良賞	3年生	さん
優秀賞	3年生	さん
優秀賞	5年生	さん

全道各地から校内審査と地方審査を経た700点近くの応募作品の中から選出され、受賞しました。

山の手の子が様々な本と出会えるよう、図書室は、戸を開けた瞬間に本の表面が見えるようなレイアウトを工夫しています。さらに、季節に合った図書を集めてコーナーをつくったり、廊下の掲示板にお知らせをしたり、新刊を廊下にある机において、目に付きやすいようにしています。

本と出会った山の手の子は、朝読書の時間に、落ち着いた雰囲気の中で本の世界に入り込んでいます。休み時間にも読書を楽しむ姿が見られます。家での読書も呼びかけています。

保護者の皆様には、お子さんに読書への声かけをしていただいています。ご協力いただきまして、ありがとうございます。

「小樽市総合博物館自由研究作品展」

小樽中央ライオンズクラブ推薦作品	
作品名『ライトをあてて星座を作ろう!』	
4年生	さん
学芸員推薦作品	
作品名『おりぞめ』	
1年生	さん

■ ネット問題へのお願い ■

全国的にラインやSNSへの書き込みや写真・動画の掲載により、子どもがいじめ等の被害に巻き込まれるケースが増えています。学校では、登校時に携帯電話を預かりますので、これらの問題は概ね学校外の時間に起きる可能性があります。相談には応じますが、学校でできることは限られ、そのまま警察に相談することもあり、被害状況によっては大きな出来事となる可能性が秘められています。

授業参観日に情報モラル教室を行うなど、情報モラルの指導を大切にしています。ぜひ、保護者の皆様にも危機意識を共有していただき、お子様にお話いただくとともに、スマートフォン等の通信機器を持たせる場合は、『誰とどのようなLINEのやり取りをしているのか』等の把握を含めて保護者の責任で日常的な管理をお願いいたします。

12月の主な行事等

■ その1 ■ 異学年活動 11日(月)・12日(火)・13日(水)

思いやりや感謝の気持ちを持ち、仲良く協力し合う学校でいてほしいという思いを込めて、異学年に分かれての交流を児童会が企画してくれました。楽しみですね。

11日(月)	1・6年生	中休み1組	昼休み2組
12日(火)	2・5年生	中休み1組	昼休み2組
13日(水)	3・4年生	中休み1組	昼休み2組

■ その2 ■ 冬休み山の手ルーム 26日(火)・27日(水)

恒例となっている冬休み学習室『山の手ルーム』を開催します。参加をお待ちしています。

9:00~	9:10	登校
9:10~	10:45	学習
	10:45	下校開始



山の手小おはなし会の皆様による今月の読み聞かせは、12月の季節に合った素敵で心温まる内容を予定していると伺っています。PTAレクを予定していただいている学年もあります。ありがとうございます。

いじめアンケートの結果から

いじめの定義に則り、4月からの本校でのいじめの認知件数は、延べ114件となっています。件数の多さは、お子さんの心の声に耳を傾け、心の安心につなげようとする学校の姿勢と捉えていただければ幸いです。

内容は「冷やかしい・からかい・遊ぶふりをしてたたかれる等」が多くを占め、すでに聞き取りと指導を終え、解決したものもありますし、経過観察を行っているものもあります。

安心・安全な学校づくりを目指しています。心配な点がございましたら、ご遠慮なさらず、ご相談をお願いします。